

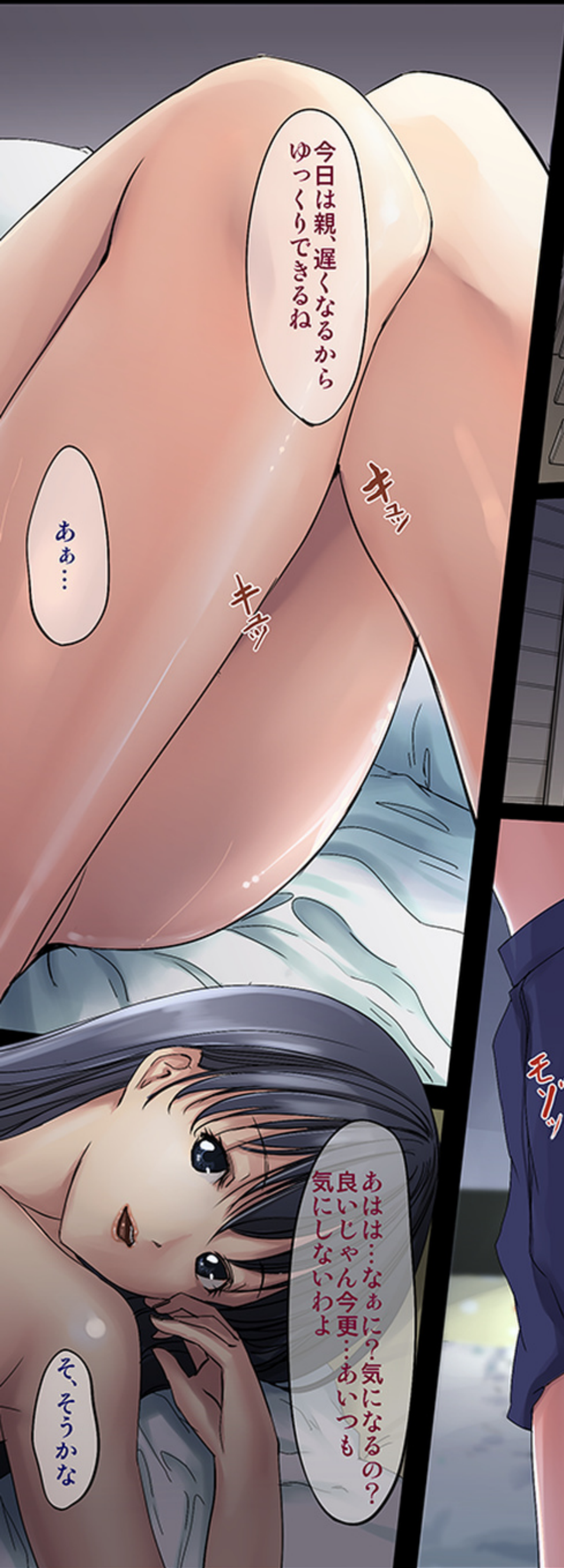
ぐすたふ

# 鈍色の鏡

—淫らな昼休み—







今日は親、遅くなるから  
ゆっくりできるね

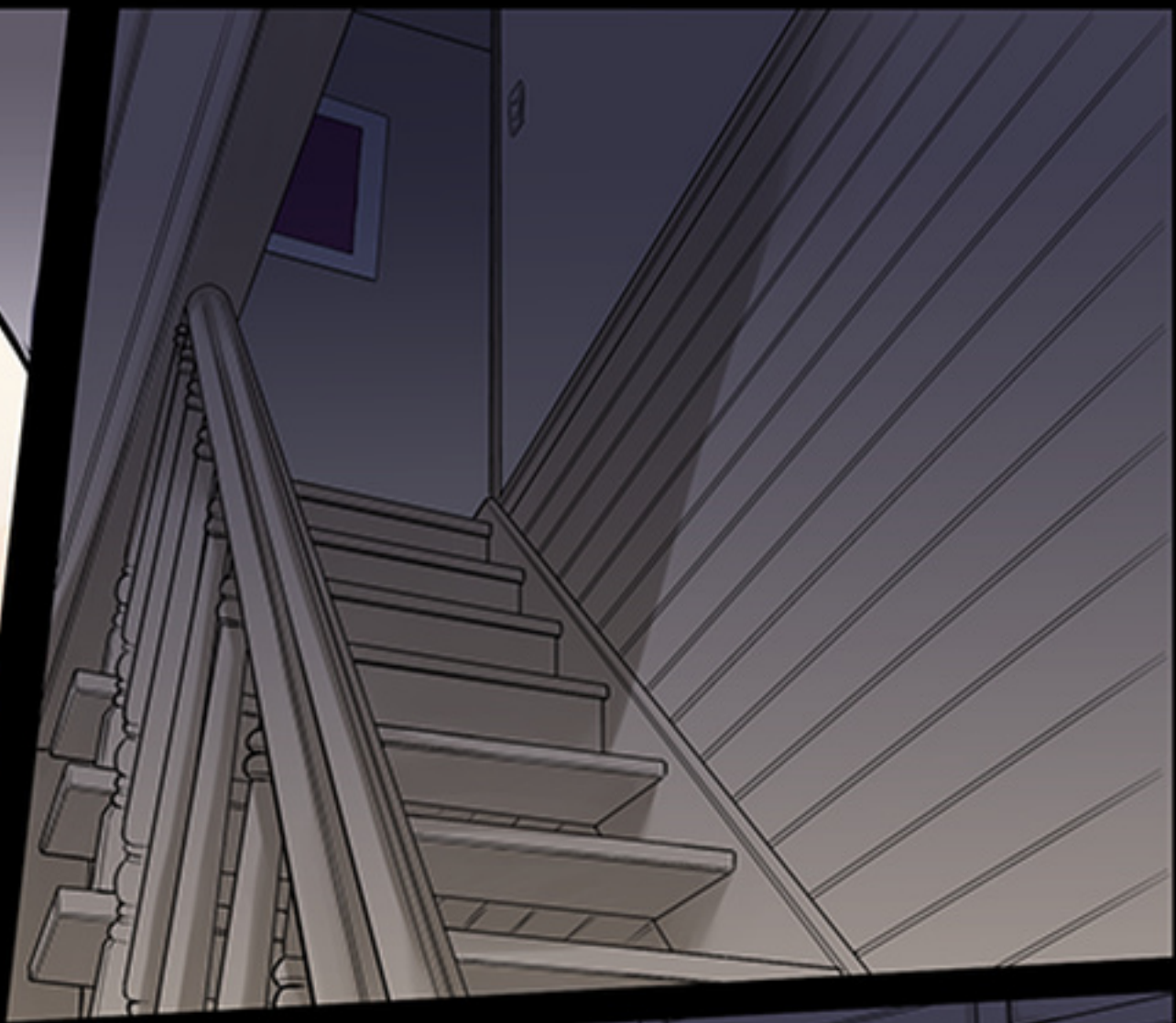
ああ…

キキ

キキ

あはは…なあに？気になるの？  
良いじゃん今更…あいつも  
気にしないわよ

そ、そうかな



はあ…

もうこんなに…  
熱くなっちゃった

オッリッ

モゾ

モゾ



どうしたの？  
さっきから落ち着かないけど



いや、ほら…  
両親はいいんだけど…

響の事が、ちよっと



それより…

はやく、しょ…



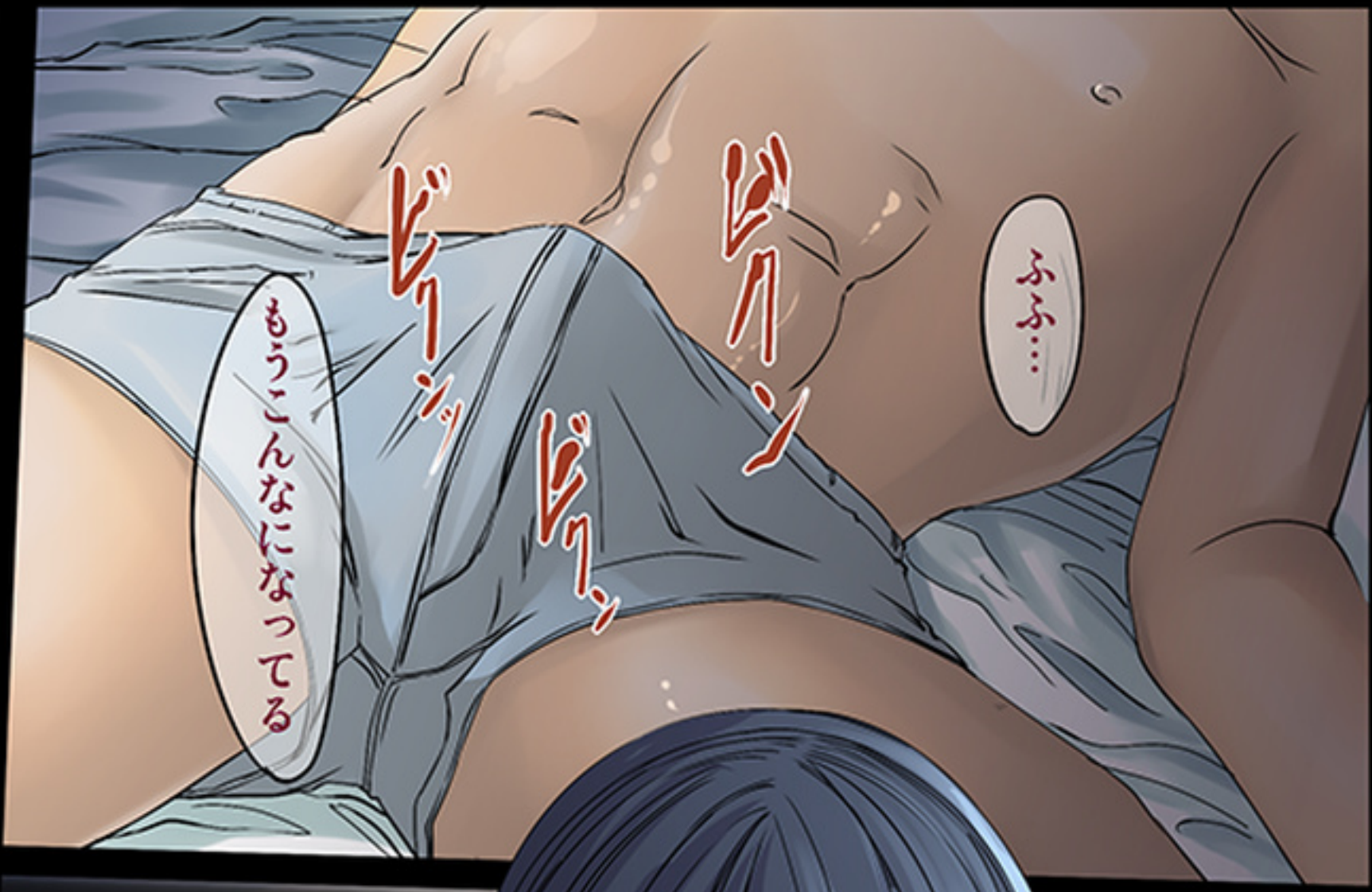
おいおい

むしろ、聞かせてあげればいい

プルプル  
プルプル



ニユルニユルしてる...



もうこんなになってる

ふふ...

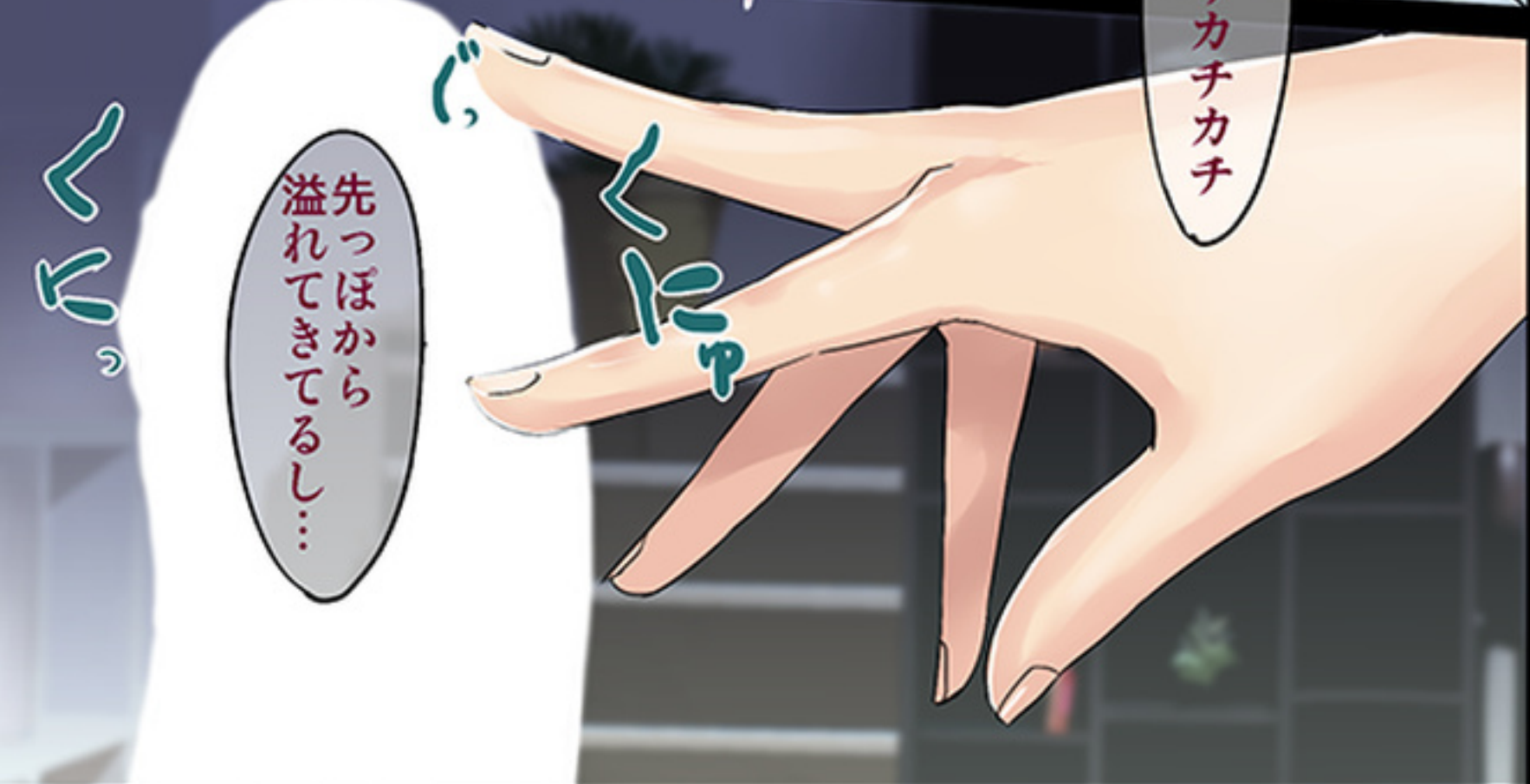


ほーら根元までっ!



随分溜めてたもんね...

いつもよりカチカチ



先っぽから溢れてきてるし...